

令和6年度 自己評価書

学校名

北海道静内高等学校

1 本年度の重点目標

- 1 基本的生活習慣を確立し、思いやりのある心豊かな人格の育成を図る。
- 2 自らを律し、学習や部活動等に意欲的に取り組み、目標に向かって努力を惜しまない態度を育む。
- 3 地域との連携に努め、生徒一人一人を大切にしたいきめ細かな指導を継続し、次代を担う有為な人材を育成する。

2 自己評価結果

評価項目	指標・結果等	自己評価	今後の改善の方策												
学習指導	学習目標の明確化及び家庭学習の定着を図り、個に応じた指導を充実させる。 【指標】 家庭学習時間の平均値が普通クラス 60分以上 特進クラス120分以上 【結果】12月2日実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年次</th> <th>2年次</th> <th>3年次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通クラス 60分以上</td> <td>53.8%(43.4)</td> <td>33.9%(30.6)</td> <td>31.9%(47.5)</td> </tr> <tr> <td>特進クラス120分以上</td> <td>91.4%(94.7)</td> <td>92.9%(76.3)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1年次	2年次	3年次	普通クラス 60分以上	53.8%(43.4)	33.9%(30.6)	31.9%(47.5)	特進クラス120分以上	91.4%(94.7)	92.9%(76.3)		B	学習時間が増加傾向に転じたが、特に2年次普通クラスの家庭学習が定着していない。 家庭学習の意義に係わる啓発活動とともに、生徒への還元方法を具体的に検討し実行する。(授業外学習時間へ取り組むための時間設定など)
	1年次	2年次	3年次												
普通クラス 60分以上	53.8%(43.4)	33.9%(30.6)	31.9%(47.5)												
特進クラス120分以上	91.4%(94.7)	92.9%(76.3)													
生徒指導	本校の『いじめ防止基本方針』のもと、家庭、地域、関係機関等の協力を得ながら、教育相談的指導を充実させ、「いじめ」の未然防止、早期発見・早期対応に取り組む。 【指標】 いじめアンケートにおいて、「いじめはどんな理由があっても絶対許されない」と回答する生徒を100%とするともに、あわせて「いじめ0」とする。 【結果】 1年次 94.7%(91.6)、2年次93.2%(82.0)、3年次83.4%(87.0) 全体92.0%(86.7) ※昨年度より上昇 いじめ認知件数11件(解消済)	A	「いじめ0」から「いじめ見逃し0」という観点でいじめ調査をしているため、認知件数は増加している。認知件数が多くなることは、見逃し0へつながるため、よい傾向であることの認識をもっている。 引き続き「いじめ防止の取組」について継続的にちよつとした兆候やサインを見逃さない姿勢で指導を継続する。												
進路指導	各年次に応じて、生徒一人一人に視点を当てたきめ細かな進路指導を行う。 【指標】 3年次生の進路決定率100% 【結果】(2月19日現在) 就職100%(87.0%)、進学73.1%(82.7) 全体78%(83.7) 国公立受験者多数	A	年次枠を越えた情報交換の機会を充実させるとともに、活用しやすいデータ・資料の提供に努める。												

【評価基準】

※ A: 十分である B: ほぼ十分である C: やや不十分である D: 不十分である

3 次年度以降の目標設定等に反映させる自己評価結果及びその改善方策事項

- 【学習指導】
- ・今年度の指標は達成できなかったことから、次年度についても引き続き重点目標とし、経年変化を見ながら指導体制を構築したい。生徒の学びの質と、教師の授業の質を高め、生徒の非認知能力の向上を目指す。
- 【生徒指導】
- ・今年度も指標に対する達成度は概ね良好であり、次年度についても重点目標とし、引き続き、いじめのない学習環境整備に取り組んでいく。
- 【進路指導】
- ・今年度の指標はほぼ達成できた。引き続き、生徒、地域の期待に応えるよう本校としての進路指導の充実を図る重点目標を設定したい。